



学校だより

鯛ノ巣

●学校スローガン

キラリ輝く 阿井っ子

あいさつ 一生懸命 あいじょう

島根県仁多郡奥出雲町立阿井小学校

令和3年12月号 12月21日発行

「誰か」のことじゃない。

愛知県弥富町の中学校で、生徒による殺傷という悲惨な事件が発生しました。亡くなられた中学生のご逝去に対し謹んで哀悼の意を表したいと思います。

「行ってらっしゃい」という言葉には、「お帰りなさい」という言葉も内に含まれていると思っています。朝、玄関で送り出した我が子が二度と帰って来ない。このような現実を素直に受け入れられる親はいません。学校にとって、朝、迎え入れた子どもを確実に家に帰すことは必然です。当たり前とも言える日常が奪い取られることの無念さを、子どもを預かる職場で働く者として、心の奥底まで受け止めなければいけないと思います。

さて、今年の人権週間のテーマは『「誰か」のことじゃない。』です。新型コロナウイルス感染者に対する差別や偏見をはじめ、インターネット上で起きている誹謗中傷など、今なお解決されない様々な人権問題が依然として存在しています。それらは遠い世界での出来事であり、自分とは関係のないものにとらえるのではなく、身近なこととして、自分ごととして考えることが必要ではないでしょうか。そんな思いが『「誰か」のことじゃない。』には、込められていると思います。

日々の自分自身の言動や、自分をとりまく周りの人たちとのかかわりを考え、見つめ直してみる機会として『「誰か」のことじゃない。』を考えていきたいと思っています。

目の前の些細なことについて、テレビで伝える他の地域や外国での出来事について、ご家庭でもご家族の皆さんと一緒に話し合ってみられてはどうでしょうか。

電話相談・相談窓口もたくさんあります

- ★子どもの人権110番 0120-007-110
- ★子どもの人権SOS eメール 「インターネット人権相談」
- ★24時間子供SOSダイヤル 0120-0-78310
- ★奥出雲町教育委員会の相談窓口、人権擁護委員の方による相談所の開設もあります。



こどもの人権にかかわる心配なことがあれば、すぐに連絡をお願いします。学校では子どもたちに、保護者や教員にも相談しにくい場合を含め、すぐに相談ができる場所を紹介したり、方法を伝えたりしています。自分一人で悩みを抱え込まないようにしてほしいと思います。

人権集会



人権週間にあわせ、人権集会を行いました。最初に、人権とは、「だれにとっても大事なもの」であり、「思いやりの心」によって一人一人の人権が守られるもの、という話を担当の教員が伝えました。そして、6年生による人権劇「言葉づかいに気を付けよう」の発表がありました。普段の生活の中の何気ない言葉の中にも、相手の心を深く傷つけてしまうものがあることに気づかせる発表でした。人権について考える意義ある集会になりました。

たたら火 つなぐ子ら たたら体験学習



およそ32kgの鋼ができました。



本校児童をはじめ、町内の6年生（一部5年生）が、鳥上小学校の敷地内にあるたたら体験工房において、たたら体験学習を実施しました。体験学習では、初日に炉づくり、炭切り、鉄穴流し体験を行い、二日目には、砂鉄と木炭を燃やして鉄（鋳：けら）をつくる本操業を行いました。本操業では朝8時から夕方4時頃まで、4グループに分かれた子どもたちが、作業をつないでいながら、鋳づくりに取り組みました。

この地域で連綿と続いてきたたたら操業を追体験することで、当時の製鉄づくりのしくみや思い、現在の鉄づくりにたずさわる方々の思いを共感的にとらえることができました。そして、協力し合って鋳を作り出すことで、ともにたたら操業に携わった仲間との絆を深めることもできたようです。

村下（むらげ・たたら操業全体の技師長）でもある木原明さんは、常々「誠実は美鋼を生む」と話されます。誠実に一生懸命にたたらづくりをすれば、質のよい鋼ができる。一生懸命に仕事に向き合えば必ずよい成果が得られる、という生きる上での大きな指針さえも学ぶことのできた、価値ある学習になりました。

連合修学旅行

11月17日・18日の2日間、仁多地域6校の6年生児童が石見地方へ連合修学旅行に出かけました。2日間とも好天にも恵まれ、「歴史・文化・仲間」というテーマのもと、様々な見学地での研修を通して、石見地方の魅力をたっぷり味わうことができました。また、他校の6年生と交流を深めることができ、たいへん有意義な修学旅行になりました。

石見の魅力を満喫しました



石見焼尾上窯 作陶体験



しまね海洋館アクアス



石見銀山世界遺産センター

世界子ども美術館
石正美術館



石州和紙会館 石州和紙で作られた大蛇



石見畳ヶ浦



石見銀山龍源寺間歩

自然の恵みに感謝して

米

先日放送された全国版のテレビ番組のことで、日本の代表的な米のブランドの一つとして、仁多米が紹介されていました。また、蕎麦については、奥出雲町内に数多くある蕎麦屋さんに行けず賑わうほどの人気ようです。

本校では、奥出雲を代表する米と蕎麦をテーマとした学習を進めています。このたび、学習してきた学年が、それぞれ収穫を喜び、感謝しながらいただく会を実施しました。

5年生は1年間の米づくりの学習のまとめとして、収穫祭を企画しました。当日はお世話になった地域の皆さん、一緒に体験活動を行った6年生も一緒に参加し、5年生がつくったおいしい仁多米のおにぎりや豚汁を味わいました。会食の前にはこれまでの学習や米づくりの作業を振り返り、学んだことを5年生が発表しました。

蕎麦

そば打ち

3・4年

阿井幼稚園の皆さんと一緒に撒いた蕎麦の種が大きく成長し、今年もたくさん収穫することができました。収穫した蕎麦(猿政小蕎麦)を使って3・4年生がそば打ちに挑戦しました。福振協会長の西村さんをはじめ多くの地域の皆さんにお手伝いいただき、職人になった気分子どもたちは、そば打ちを楽しみました。できあがった蕎麦は、香りもよくとてもおいしくいただくことができました。

5・6年



収穫祭



1年

ようすをおもいうかべてよもう

国語の学習では、「おとうとねずみちろ」の朗読を行っています。三きょうだいの家におばあちゃんから手紙がとどきます。「赤と青のチョコを送ります。」と。お兄さんは赤、お姉さんは青を希望し、弟のちろは自分のチョコがないかもしれないと不安になります。そんな中でもちろは知恵をはたらかせ、行動を起こします。奇想天外な物語の登場人物の役割をみんなで分担しあい、役になりきって読んでいました。春からの子どもたちの成長ぶりは本の朗読にもしっかりと表れています。



川遊び 未来の子にも 伝えたい



「斐伊川・神戸川流域環境マップ成果発表会」が出雲科学館で行われ、4年生の代表4名が参加しました。今年度は両河川流域にある3小学校と出雲西高校が発表を行いました。阿井小の発表では、阿井川にすむ水生生物調べや水質調査などの結果をもとにしながら、阿井川のきれいさをアピールすることができました。「いつまでもきれいな阿井川に」というような4年生が考えた川柳も発表しました。きれいな阿井川を守り続け、次の世代にも受け継いでほしいものです。

2年

かけ算九九猛特訓!

2年生の2学期の学習の中で、重要な学習の一つとして「かけ算九九」があります。全国の学級で取り組んできていることでしょうか。本校の2年生も、2学期後半から、連日のように学校や家庭で九九の暗唱に挑んできました。努力の成果もあり、5の段から始まって9の段まで、かなりすらすらと言えるようになってきました。子どもたちも努力することで力がつくことを実感しながら頑張っているところです。



アンケートのご協力もお願いします。

お知らせ

小・中保護者の皆様へ

今年度馬木小・阿井小PTAは奥出雲町連合PTA研修大会の担当でしたが、新型コロナ感染予防のため大会を紙上開催とすることになり、両校総務部の皆さんが編集会議を重ねてくれました。このたび冊子が完成し、各家庭に配付されたところです。「ICT 端末との付き合い方」をテーマにしています。ぜひ読んでいただき、ご家族で話題にしてください。

冬の寒さに負けない体づくり



元気委員会による発表集会の様子です。「冬の体調管理に気をつけよう」というテーマで、体を動かすダンスの紹介や正しい手洗いの方法を伝えました。



2学期最後の業間マラソンの様子です。冷たい風の中でしたが、子どもたちは元気に校庭を走っていました。

行事予定

- 12月◆◆◆◆◆◆◆◆
- 24日(金) 終業式
- 25日(土) 冬季休業開始

- 1月◆◆◆◆◆◆◆◆
- 10日(月) 成人の日
- 11日(火) 第3学期始業式
- 12日(水) 給食開始 幼稚園給食体験委員会
- 14日(金) PTA 広報部会・役員選考委員会
- 18日(火) スクールカウンセラー来校日
- 19日(木) スキー教室(1~4年)
- 20日(木) スピーチ集会(1・3・5年)



- 21日(金) 人権・同和教育に視点を当てた授業公開日
- 24日(月) おはなしタイム(2月4日まで)
- 26日(水) 発表集会
- 27日(木) 後期学校訪問
- 2月◆◆◆◆◆◆◆◆
- 2日(水) 町の未来をえがこう交流会(6年:横田高校)
- 3日(木) スキー教室予備日(1~4年) スケート教室5・6年
- 4日(金) 新1年生一日入学
- 24日(木) 授業公開日・学級懇談会

8月30日から始まった2学期も、12月24日で終了となります。実に様々な学校行事や学習を重ねてきた子どもたちは、心も体もこの2学期の間に大きく成長しました。各学年とも多くの活動を進めてきましたが、その中には地域の皆さんにかかわっていただいた学習活動も数多くありました。様々な学習を通して、地域の魅力を見つけ出したり、地域について自分なりに考えを広げたりすることもできたと思います。皆様のご協力に心から感謝申し上げます。来る令和4年が皆様にとってかけがえのないものとなりますことをお祈り申し上げます。よい年をお迎えください。